

1/35 U.S. ASSAULT TANK M4A3E2 SHERMAN "JUMBO"

1/35アメリカ突撃戦車M4A3E2シャーマン“ジャンボ” **tasca** 35-021 組立説明書

M4A3E2シャーマン“ジャンボ”について

ヨーロッパへの反攻作戦が具体的になるにつれ、歩兵支援を目的とする重装甲の突撃戦車の必要性を認識したアメリカ軍は、1943年、シャーマンのコンポーネントを流用したT14突撃戦車を試作しました。英軍のマチルタIIを彷彿とさせるシルエットのT14は車体のサスペンション部分も装甲で覆い、キャタピラもダブルブロックとするなど全体に大型化され、結果として重量は47tにも達し、計画は暗礁に乗り上げてしまいました。そこでM4シャーマンをベースに装甲強化を図ったタイプが新たに計画されたのでした。こうして開発されたのがM4A3E2ジャンボです。M4A3の後期車体をベースとし、車体前面と側面に1.5インチの増加装甲を溶接、砲塔は76mm型のT23砲塔を基に周囲を増厚したものを新規に開発。防盾は鋳造製の基部にさらに装甲を溶接し、最大厚177mmに達しました。車体前面のデファレンシャルカバーも最大厚5.5インチ(約140mm)に増厚さ

れたものが使用されました。この結果、重量は38.1tに達し、M4A3(75)Wの31.6tよりも約6.5t重くなりました。重量の増加に備えてギヤ比を抑え、接地圧を軽減するためにキャタピラの外側にはダックビルと呼ばれる延長エンドコネクターが装備されました。こうした対策が奏功し、運用面では大きな支障はありませんでした。主砲は歩兵支援を重視する観点から対戦車戦闘向けの76mm砲よりも榴弾の炸薬量の多い75mm砲とされましたが、一部は現地部隊により主砲を76mm砲に換装した車輛も使用されました。M4A3E2は1944年5月から7月までに254輛が生産され、北西ヨーロッパ戦線のアメリカ、自由フランス軍の戦車部隊に配備されました。部隊では通常のシャーマンに混じって数輛ずつが配備され、突撃の際には部隊の先鋒としてその防御力を遺憾なく発揮したのです。

組み立てを始める前にお読みください

この説明書は1/35アメリカ突撃戦車M4A3E2シャーマン“ジャンボ” 35-021の組立説明書です。塗装とマーキングは別紙の塗装説明書に指示してあります。組み立てを始める前に両方に目を通し、全体の流れをよく把握しておいてください。



MORINAGA, YOH

- このキットは4種類の塗装例を選べますが、それぞれで一部仕様異なります。最初にどの塗装例にするか決めてください。
- ナイフやニッパーなどの刃物の取り扱いには充分ご注意ください。商品の性格上先端の尖った部品があります。お取り扱いには充分注意して下さい。
- 部品とランナーをつなぐゲートには部品の下側に入り込んでいるものと、横に付いているものがあります。注意してカットしてください。
- 部品は接着剤をつける前に接着位置を確認するなど必ず仮組みをして下さい。特に可動部には接着剤がつかないように注意してください。
- 成形品には金型の油や離型剤がついている場合があります。組み立て中の汚れ落としを兼ねて塗装前に中性洗剤で洗うことをお勧めいたします。
- 成形品の接着にはプラスチックモデル用接着剤をご使用ください。

READ BEFORE BULD

- Study the instructions thoroughly before assembly.
- When assembling this kit, tools including knives are used. Extra care should be taken to avoid personal injury.
- Read and follow the instructions supplied with paints and/or cement, if used.
- Use plastic cement and paints only (available separately).
- Use cement sparingly and ventilate room while constructing.
- Keep out of reach of small children. Children must not be allowed to suck any part, or pull vinyl bag over the head.

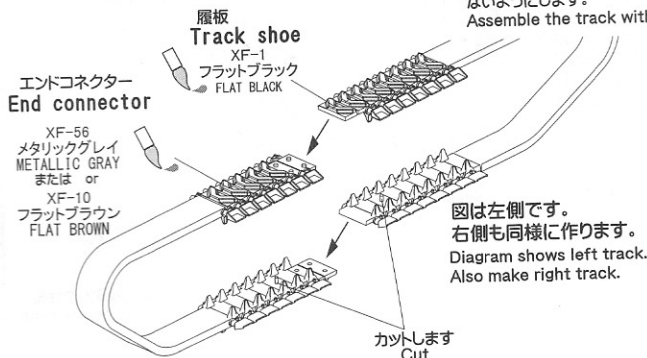
・パッケージ原画：島村英二氏
・イラスト：モリナガ・ヨウ氏

Mark guide

- ☒ Do not cement and attn moving. ⓪ Pay attention. Ⓛ Choose type of vehicle.

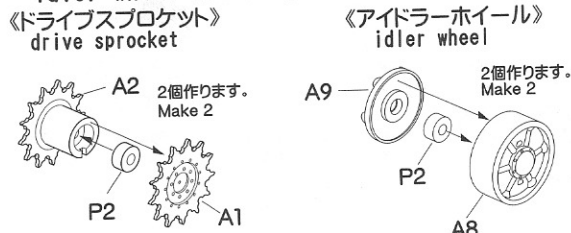
1 キャタピラの組立 Track assembly

キャタピラはプラスチックモデル用接着剤で組み立てます。接着部分が密着していることを確認し、接着が乾くまで動かさないようにします。 Assemble the track with plastic model cement.

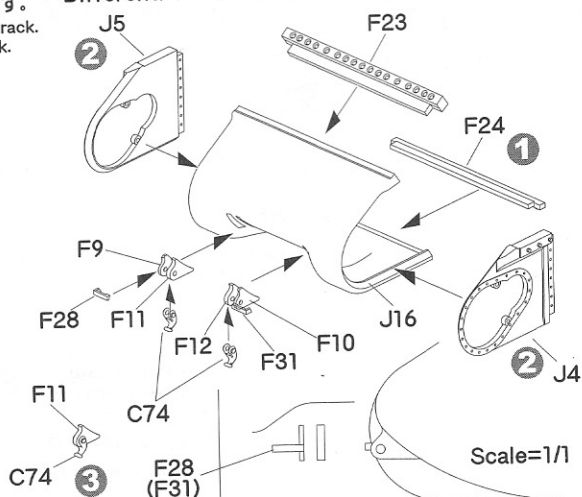


XF-62 オリーブドラブ OLIVE DRAB
組立図中で特に指示のないところは全て基本色(オリーブドラブ)です。
Where color is not specified please use OLIVE DRAB.

2 ドライブプロケットとアイドラーホイールの組立 Drive sprocket and idler wheel assembly



3 デファレンシャルカバーの組立 Differential cover assembly below



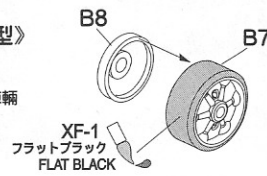
4 サスペンションアームの組立 Suspension arm assembly

《ソリッド・スポーク型》
Solid spoke type

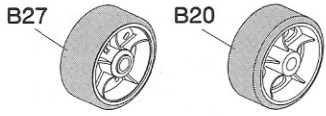
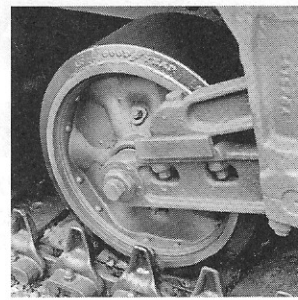
《ビッグハブ型》
Big hub type
塗装例1,3,4
Ex.1,3,4 vehicle.

《スポーク型》
Spoke type
塗装例2
Ex.2 vehicle.

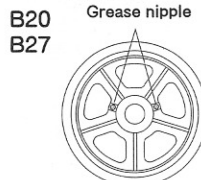
部分的に混用している車輛
もあります。
Some vehicles had a
mix of wheels.



部品B7にはランナー上に彫刻されてい
る半球を使ってリベットを追加できます。
Rivets on B sprue are added to the
rim of B7.



① B20,B27はグリスニッ
プルの模様のある側が外側
になります。

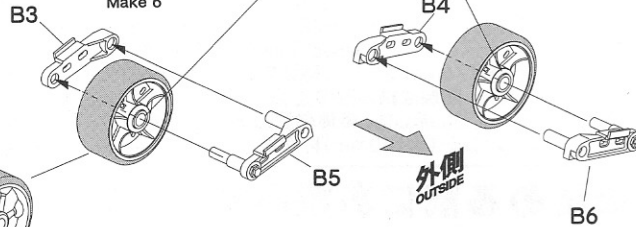


外側
OUTSIDE

選択可です。
Optional

各6個作ります。
Make 6

① ホイール接着剤が着かな
いように注意します。
Part B5 and B6 must only be glued to part B3 and B4.



② 次の工程でボギーを組み立てる際に、矢印
で示した側が外側になるように注意します。
During bogie assembly, please note
outside direction

5 ボギーの組立 Suspension assembly

左右各3個作ります。
サスペンションアームを組み込むまでは間を開けず一度の工程で
組み立てます。図は左側用を示しています。
Make 3 for each side.
Following illustration shows
the left side.

発泡ゴムのシートを約4.5ミリX11ミリの
大きさにカットします。下の図を参考に
カットしてください。

原寸
Cut rubber sheet.
4.5mm X 11mm

《発泡ゴムシート》Rubber sheet

カットした発泡ゴムのシートをサスペンションの間にピンセットな
どで押し込みます。M4A3E2は車体の前面に重量が集中してい
るため、やや前傾姿勢となっております。
最前列のボギーには2枚または1枚、中央は2枚、最後部は3枚が
標準ですが、情景などで台に固定する場合などは、枚数を増や
すなどしてテンションを調節するか、B2を接着固定します。

① The foam rubber is pushed in between the bogie
and suspension spring as shown in diagram.
Because of the distribution of weight the hull of
the M4A3E2 was inclined forward. Please adjust
tension by using two rubber sheets in the front
bogies only and three in the middle and rear
bogies to represent this characteristic.

B2とB9はスムーズに動くように
接着しません。B9は向きに注意
して取り付けます。

※接着しません。
Do not cement
B2 and B9.

※向きに注意
Note direction of B9.

Do not glue B2 to B9.
Pay attention to direction,
when you install B9.

B26
(右側用B25)

B9

B2

Rubber sheets

B9

B2

B26
(右側用B25)

B9

B2

※接着しません。
Do not cement.

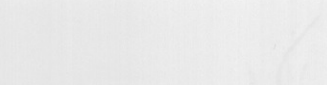
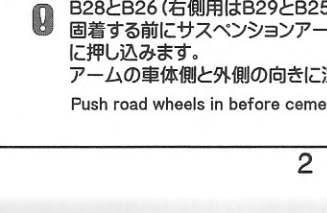
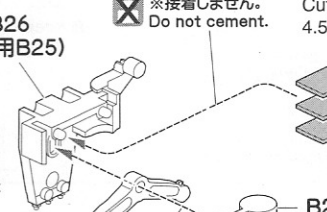
※接着しません。
Do not cement.

※接着しません。
Do not cement.

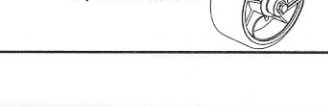
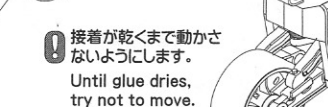
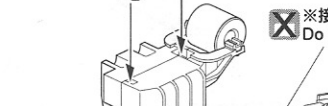
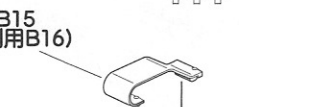
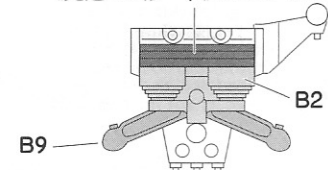
※接着しません。
Do not cement.

※接着しません。
Do not cement.

※接着しません。
Do not cement.



《発泡ゴムシート》Rubber sheet

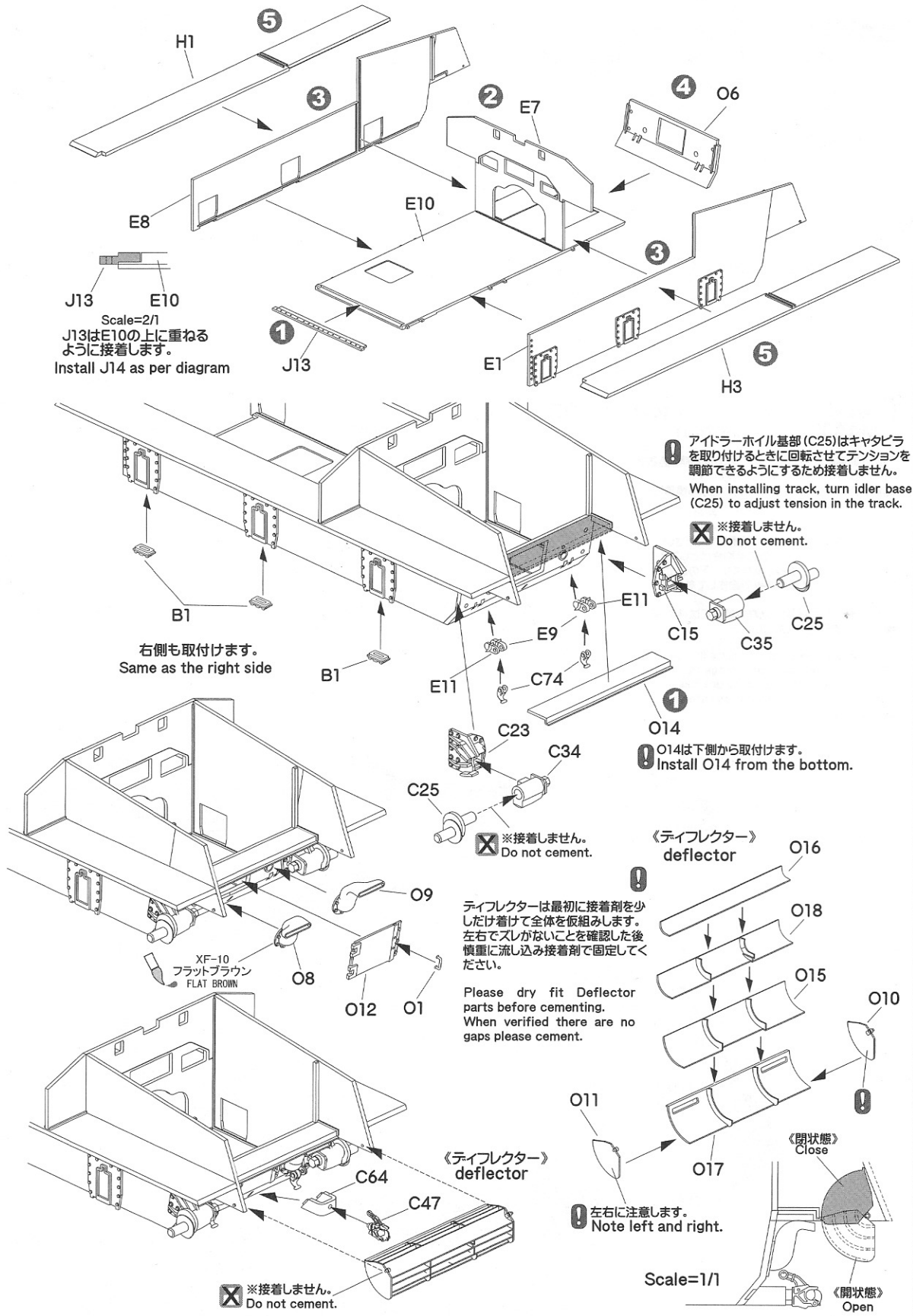


② B28とB26 (右側用はB29とB25) が完全に
固着する前にサスペンションアームをボギー
に押し込みます。
アームの車体側と外側の向きに注意します。
Push road wheels in before cement sets.

③ 接着が乾くまで動かさ
ないようにします。
Until glue dries,
try not to move.

6 車体下部の組立 Hull lower assembly

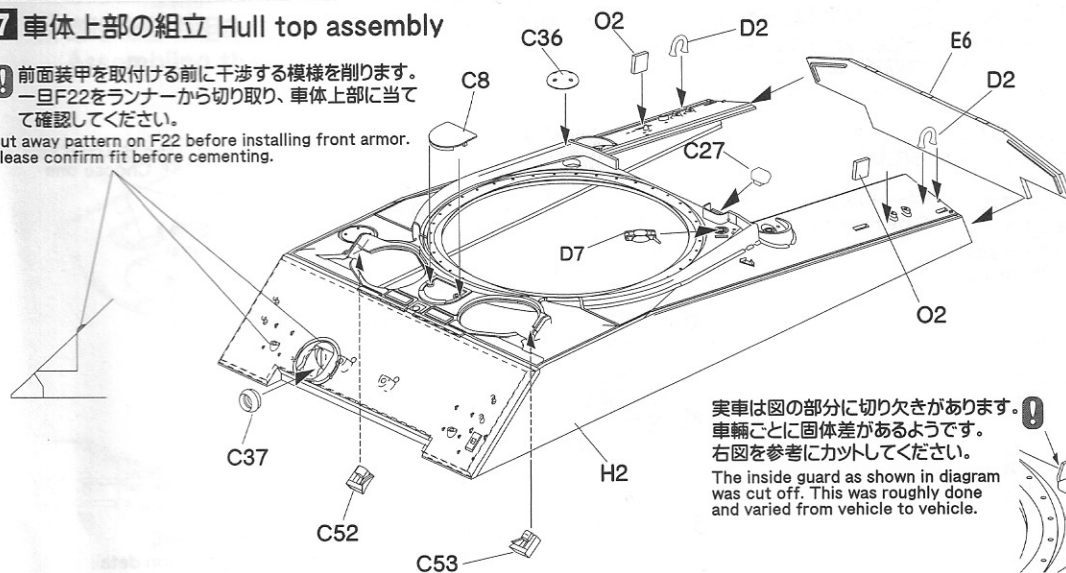
①から⑥の順番に組み立てます。各部品の仮組みを必ず行い、接着部分の確認をしておきます。
部品の仮組みしてから流し込み接着剤で接着するとよいでしょう。
この工程は中断せずに一度に組み立てて下さい。
Assemble steps ① to ⑥ in sequence. This assembly should be performed without interruption.



7 車体上部の組立 Hull top assembly

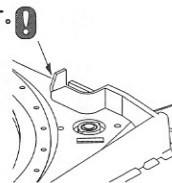
① 前面装甲を取付ける前に干渉する模様を削ります。一旦F22をランナーから切り取り、車体上部に当てて確認してください。

Cut away pattern on F22 before installing front armor. Please confirm fit before cementing.



② 実車は図の部分に切り欠きがあります。車輛ごとに固体差があるようです。右図を参考にカットしてください。

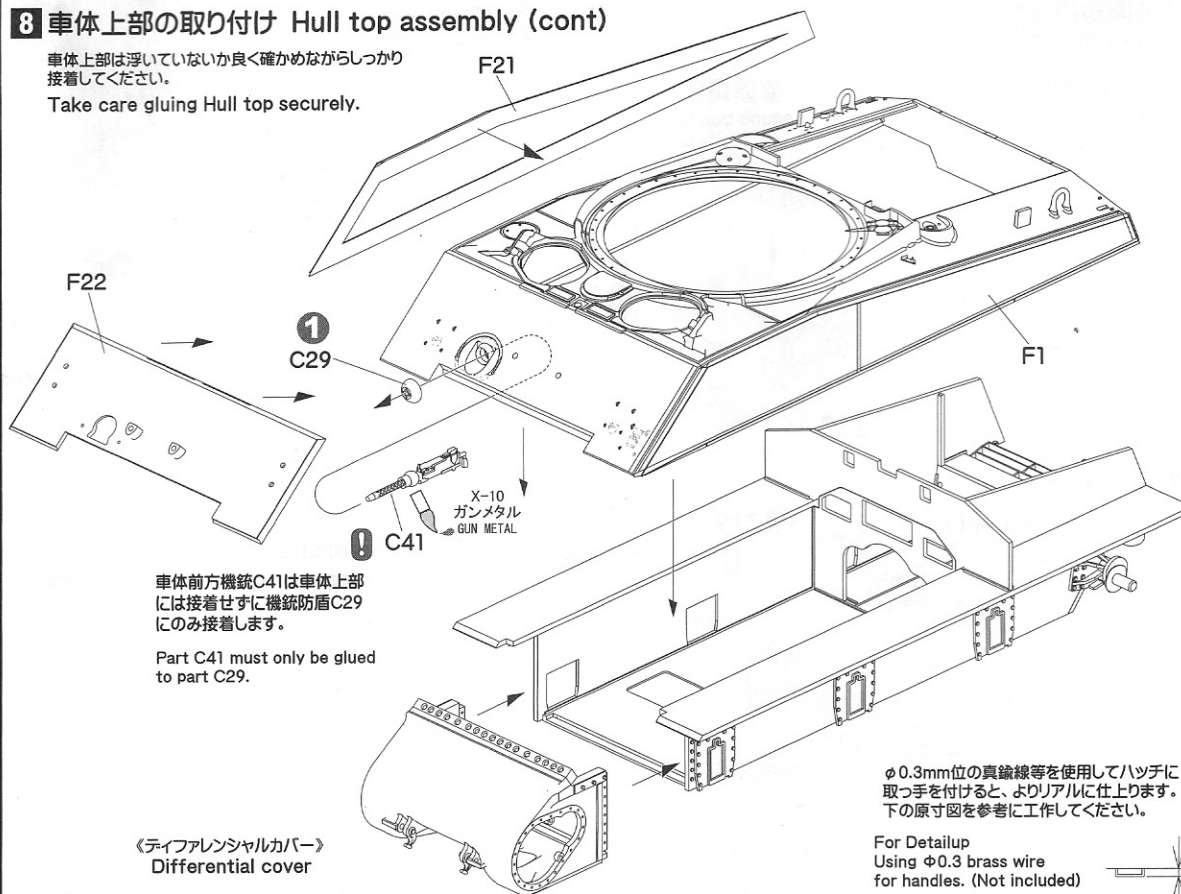
The inside guard as shown in diagram was cut off. This was roughly done and varied from vehicle to vehicle.



8 車体上部の取り付け Hull top assembly (cont)

車体上部は浮いていないか良く確かめながらしっかり接着してください。

Take care gluing Hull top securely.



③ 車体前方機銃C41は車体上部には接着せず機銃防盾C29にのみ接着します。

Part C41 must only be glued to part C29.

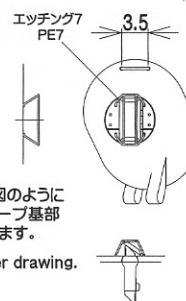
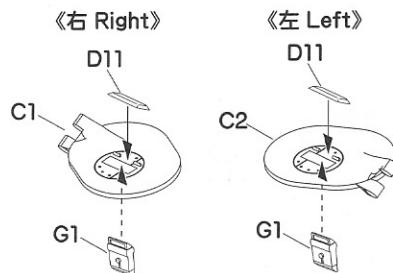
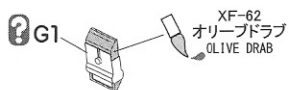
《ティファレッシュナルカバー》
Differential cover

④ $\phi 0.3\text{mm}$ 位の真鍮線等を使用してハッチに取っ手を付けると、よりリアルに仕上がります。下の原寸図を参考に工作してください。

For Detailup
Using $\phi 0.3$ brass wire for handles. (Not included)

9 ドライバースハッチの組立 Drivers hatch assembly

① ペリスコープ(G1)は透明か色付きの部品を選びます。The periscope (G1) is a clear part. Paint as per the color annex

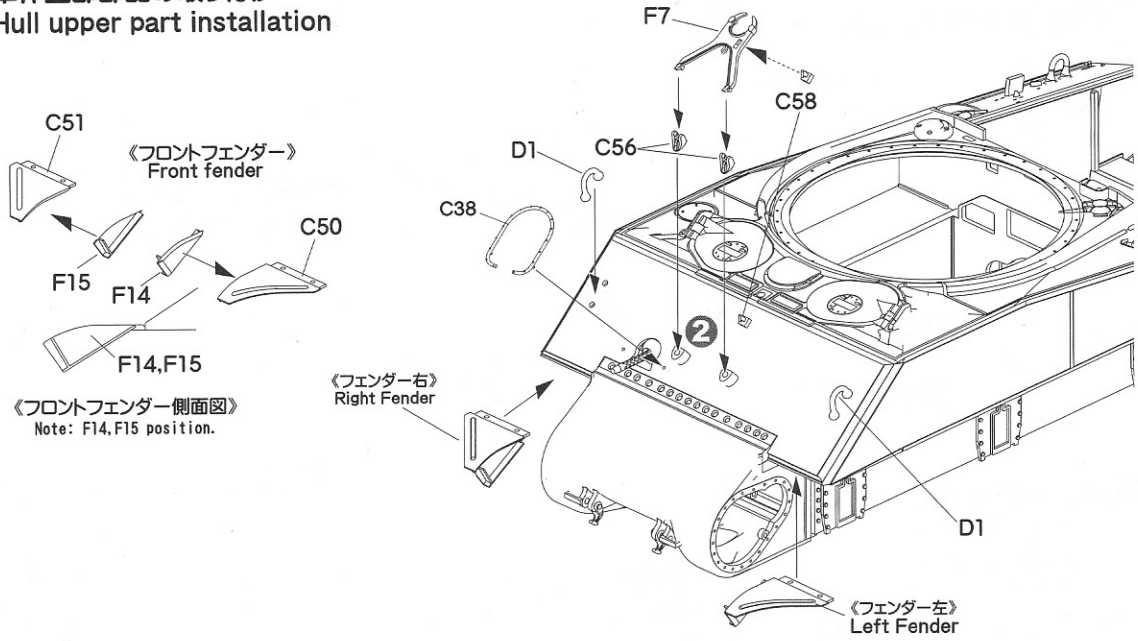


② エッチング7を図のように曲げてペリスコープ基部の上に取り付けます。

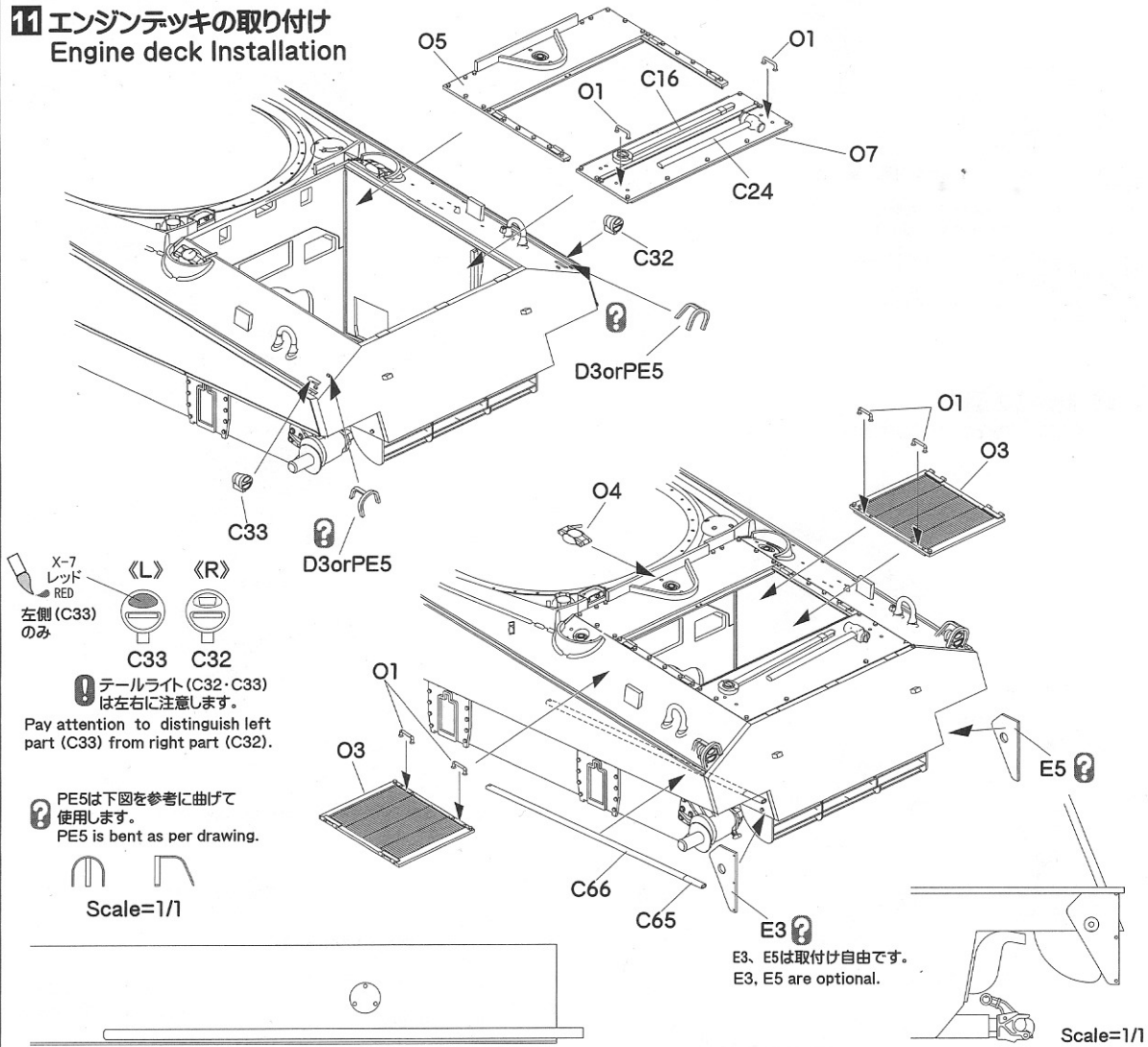
PE7 is bent as per drawing.

Scale=1/1

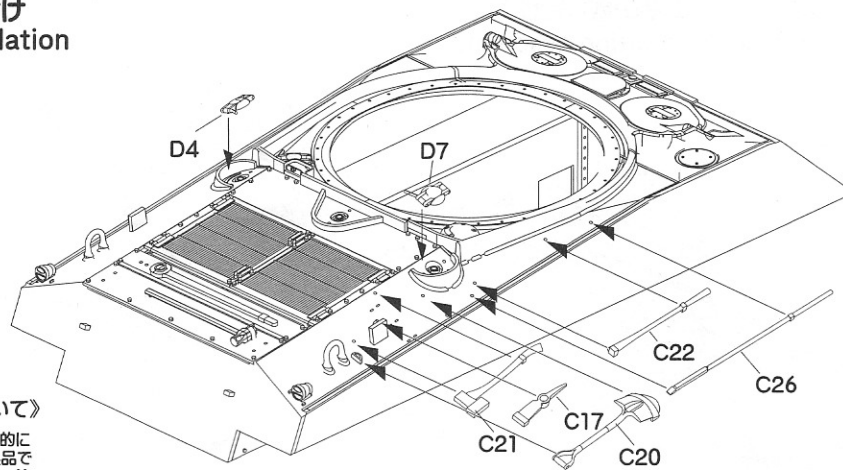
10 車体上部部品の取り付け
Hull upper part installation



11 エンジンデッキの取り付け
Engine deck installation



12 車体右側部品の取り付け Hull right side installation

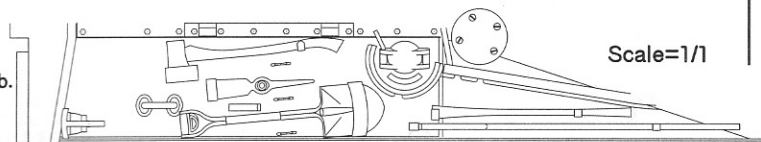


《OVM(車外装備品)の塗装について》

アメリカ軍の軍用車輛の車外装備品は基本的にオリーブドラブで塗装されていました。本製品でも塗装指示は車体色との前提に立ち、個別の塗装指示はしてありませんが、使用中に色がはげたり、汚れなどの表現をすると、単調にならずリアルになるでしょう。

Hull Accessories Painting Guide

American hull accessories were basically olive drab. Even when painted the paint usually came off showing the olive drab or base material.

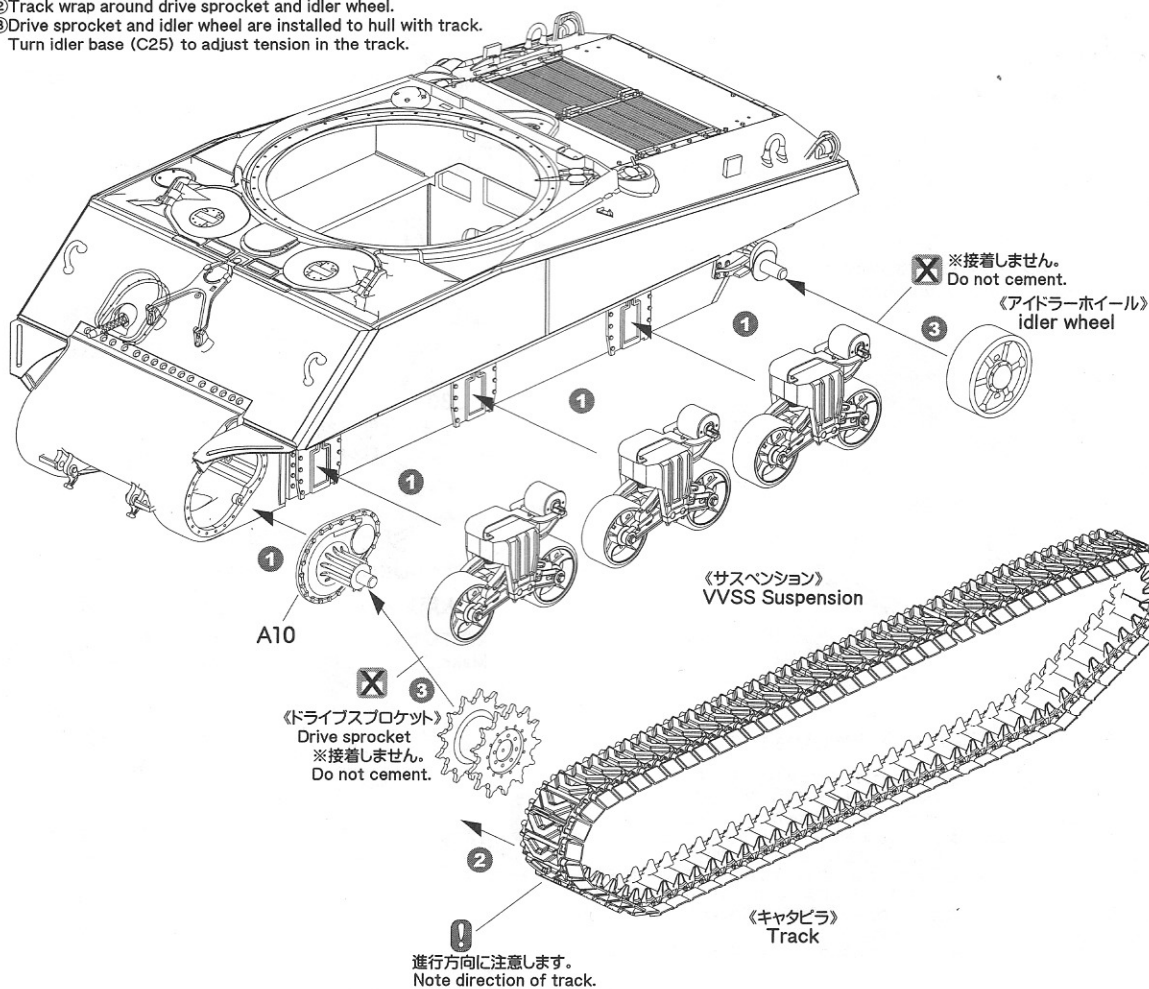


13 キャタピラの取り付け VVSS Suspension

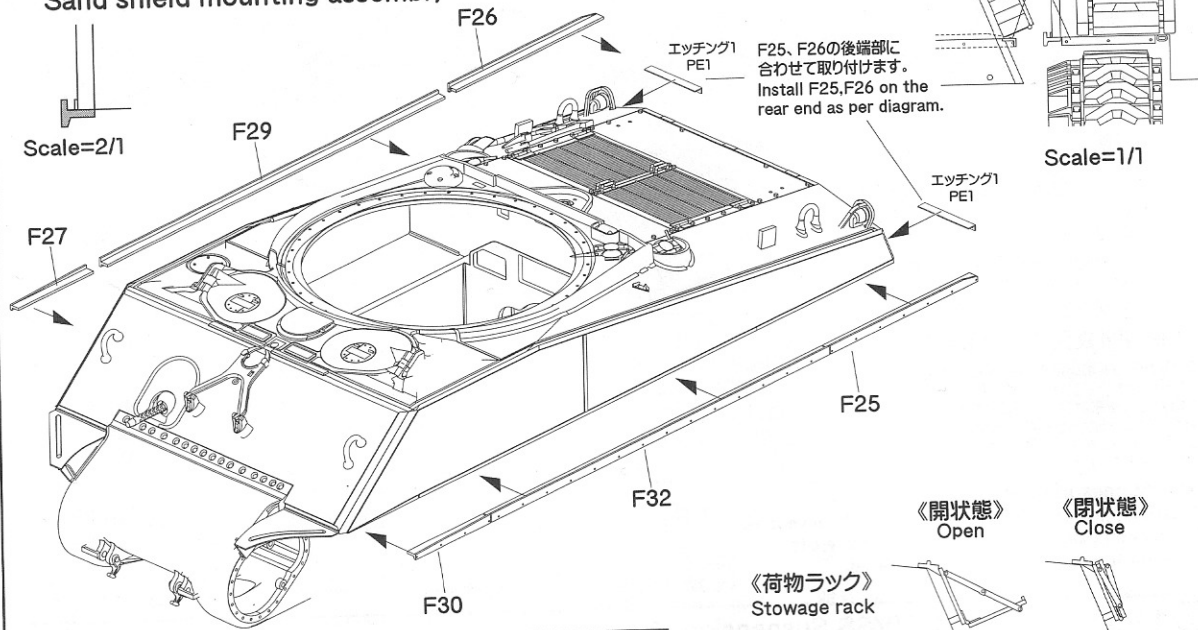
車体にファイナルドライブ(A10)とサスペンションを接着し、良く乾燥させます。ドライブスプロケットとアイドラーホイールにキャタピラを巻きつけ同時に基部に差し込みます。アイドラーホイールの基部を慎重に動かしながらテンションを調整します。右側も同様に取り付けます。

《Assemble steps ① to ③》

- ① Install A10 and Suspensions. Allow cement to dry.
- ② Track wrap around drive sprocket and idler wheel.
- ③ Drive sprocket and idler wheel are installed to hull with track.
Turn idler base (C25) to adjust tension in the track.



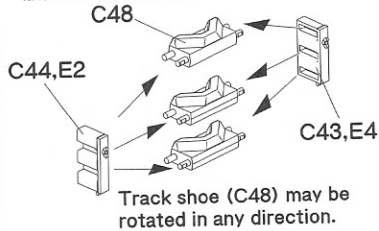
14 サンドシールド基部の取り付け
Sand shield mounting assembly



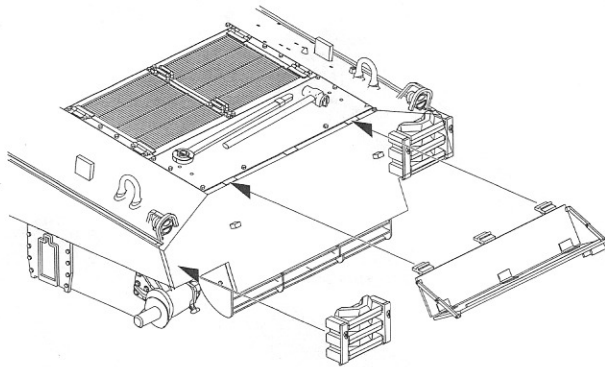
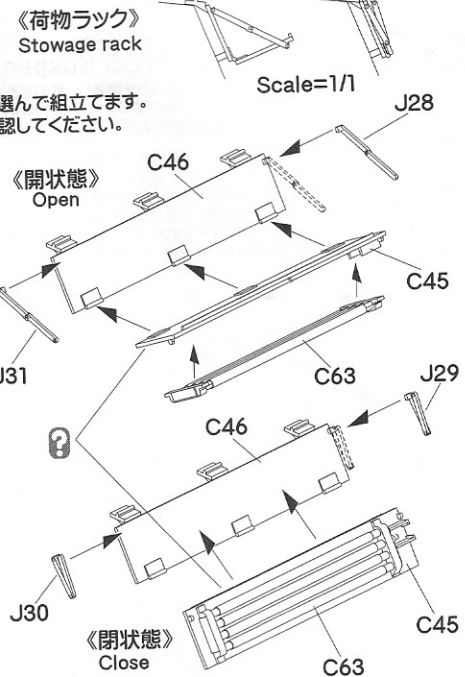
15 リヤパネル部品の取り付け
Rear panel attachments.

《予備キャタピラホルダー》
Spare track holder
2個作ります。
Make 2

履板 (C48)の向きは自由です。



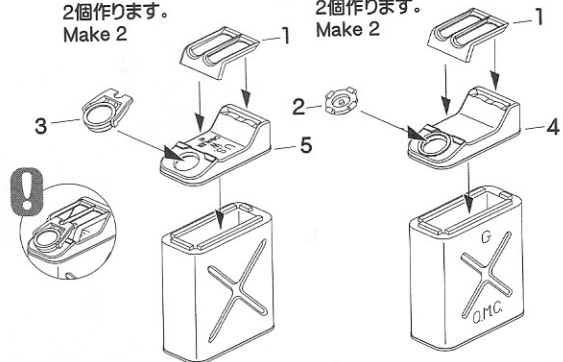
② 荷物ラックは開状態か閉状態を選んで組立てます。
各部品の位置を仮組みでよく確認してください。
Stowage rack can be
assembled in a closed or
open state. Please trial
fit each part.



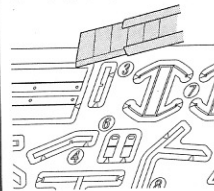
ジェリカンの製作
Jerry can assembly

《水用》water
2個作ります。
Make 2

《ガソリン用》gasoline
2個作ります。
Make 2



《エッチングパーツについて》 Photoetch Guide



- エッチングパーツの切り出しには、下に厚めのプラ板等を敷いてカッターナイフなどで慎重にカットして下さい。切り出しの際、下が柔らかいとパーツが変形します。
- 切り出したエッチング部品はブリッジ(繋ぎ目)の部分をヤスリなどできれいに成形してください。
- 直線部分の曲げ加工には専用工具を使うか、金尺等をしっかり当ててずれないように丁寧に曲げてください。
- 接着にはゼリー状瞬間接着剤か透明のゴム系接着剤をお使いください。
- 塗装面には金属用プライマーを塗布してください。

16 主砲の組立

Gun assembly F19+F20

《75mm砲》
75mm Gun
塗装例1、2
Ex. 1,2. Vehicle.

《初期型》
Early type
塗装例4
Ex. 4. Vehicle.

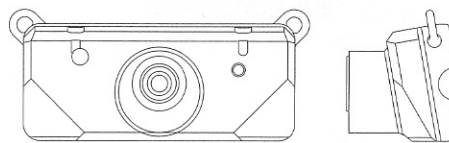
《76mm砲》
76mm Gun
J32

《主砲》
Gun mount

J17+J18
《中期型》
Middle type
塗装例3
Ex. 3 vehicle.

《砲架》
cradle

塗装例にあわせて主砲を組み立てます。



Scale=1/1

防盾の釣り下げフックは2種類の位置がありますが、このキットの塗装例では一旦模様をカットし、上図を参考にF34を取り付けます。
The are two types of positions for the gun shield. Shave off lifting eye on part F18 and install new lifting eyes (part F34)

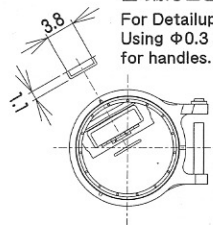
17 キューポラの組立

Cupola Assembly

《車長用キューポラ》
Commander's cupola

C76

G17



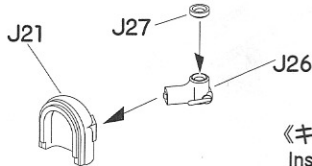
φ0.3mm位の真鍮線等を使用してハッチに取っ手を付けると、よりリアルに仕上がります。上の原寸図を参考に工作してください。

For Detailup
Using φ0.3 brass wire
for handles. (Not included)

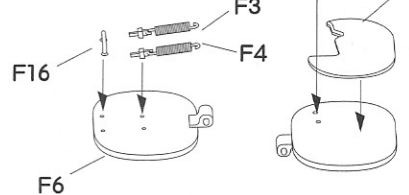
表側はビジョンブロックの部分を塗り残して車体色で塗装します。
そのままでは砲塔との合わせ部分が見えてしまうので、裏側はグレーなどで塗装するとよいでしょう。

Paint the cupola body color except for the vision blocks.
Paint the inside sides of the vision blocks grey but not the actual vision block which remains clear.

《ベンチレーターカバー》
Ventilator cover



《装填手用ハッチ》
Loader's Hatch



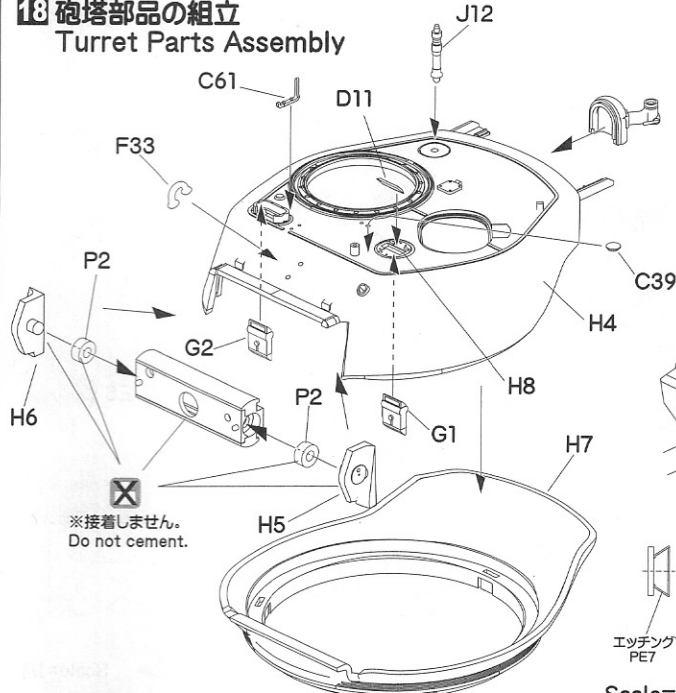
エッチング6
PE6

エッチング6を図のように曲げて取付けます。
PE6 is bent as per drawing.

《キューポラ取付角度》
Install as per diagram.

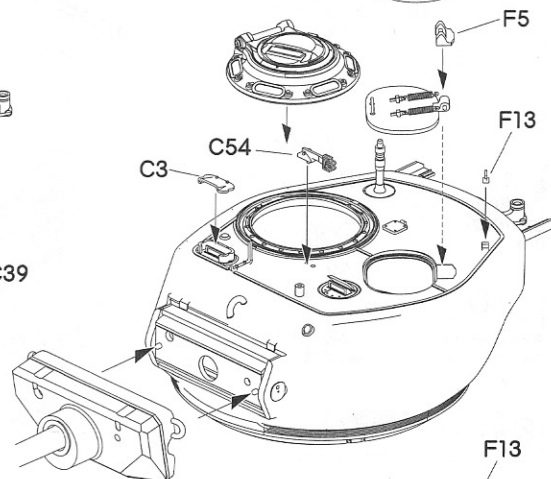
18 砲塔部品の組立

Turret Parts Assembly



※接着しません。
Do not cement.

Scale=1/1



《装填手用ハッチ》
Loader's Hatch

エッチング7を図のように曲げてベリスコープ基部の上に取り付けます。
PE7 is bent as per drawing

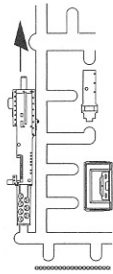
F13取付位置
Install as per diagram.

19 M2重機関銃の組立 M2 Machine Gun Assembly

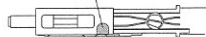
このページではキューポラ上に取り付けるM2重機関銃の組み立てを行います。
非常に細かい部品が多いので慎重に組み立てましょう。
This page instruction assembles cupola M2 machine gun.

A 機銃本体の組立 Machine gun assembly

ランナーから機銃本体を引き抜きます。
Pull the machine gun itself from the runner.



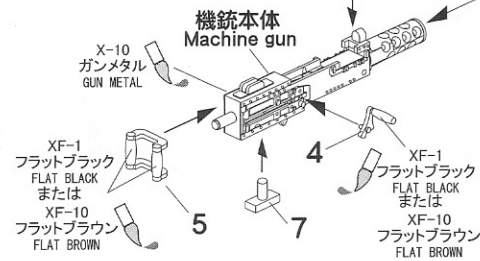
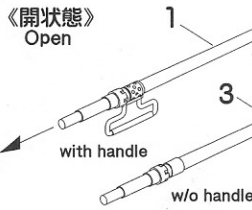
ゲートの跡を整形します。
Gate mark fairing stripe



② どちらか選びます。
Choose one



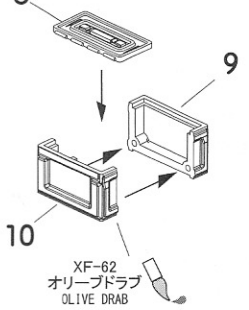
② どちらか選びます。
Choose one



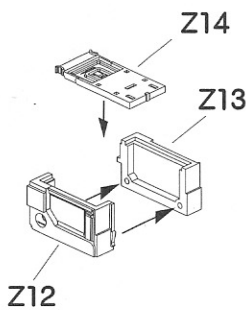
取付位置詳細図
Installation position detail

B 弾薬箱の組立 Ammunition box assembly

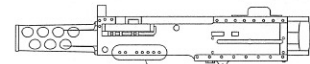
《100発用弾薬箱》
100 round ammo box



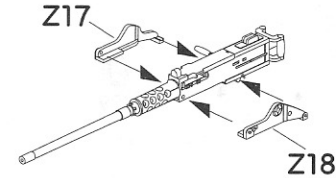
《弾薬箱B》
ammo box B



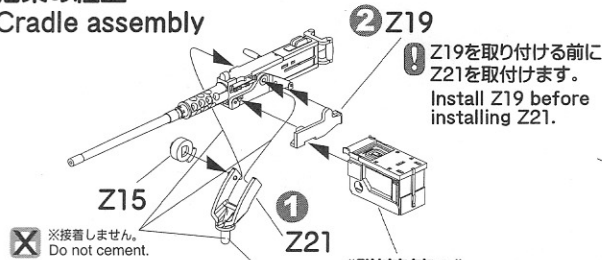
C 揺架の取付 Cradle installation.



揺架の付く部分のリベット模様を削り取ります。
Shave off rivet pattern.

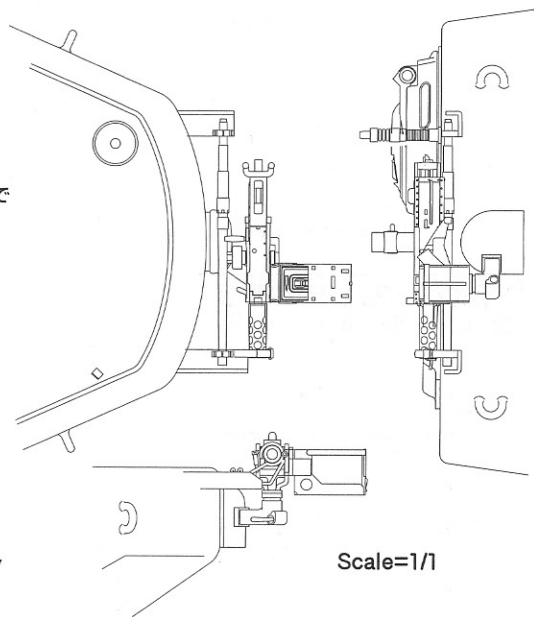


D 揺架の組立 Cradle assembly



《参考》 Reference

機銃は僅かな工作で砲塔後部に収納することもできます。
The M2 Machine gun can be stored at the rear of the turret.



《予備銃身》 本体から取り外した状態で使用する
Spare barrel
ときはこの部品を使います。

2 Please note spare barrel differs from the main barrel

XF-56
メタリックグレイ
METALLIC GRAY

XF-6
銅
COPPER

X-12
ゴールドリーフ
GOLD

《弾帯》

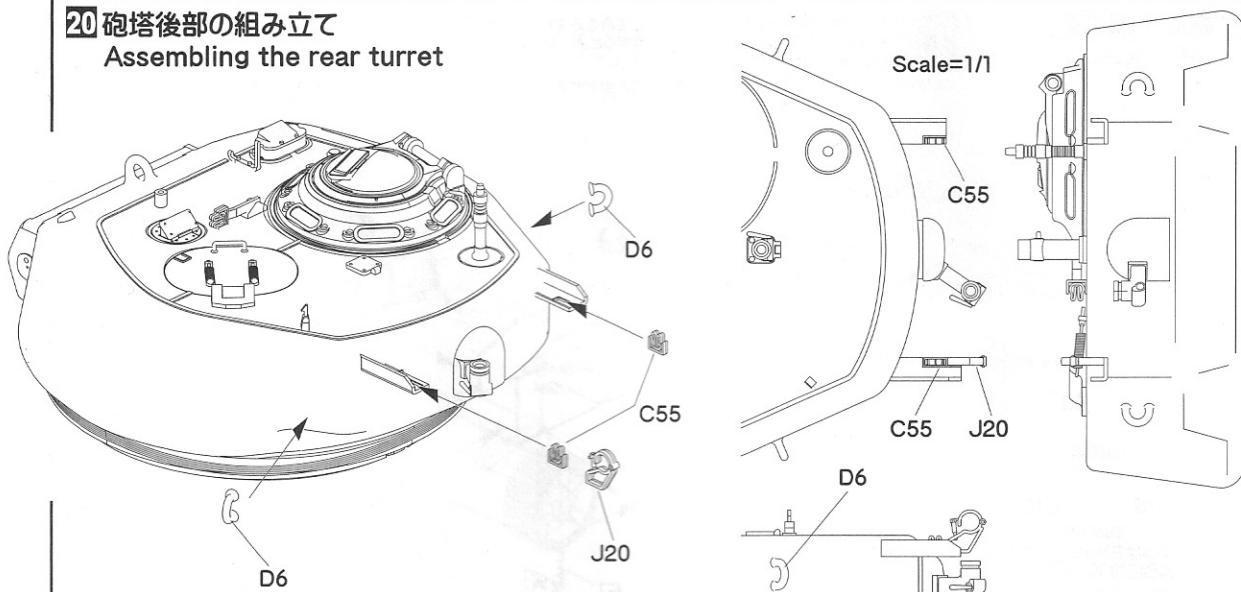
Use the steam from hot water and bend slowly by hand to make cartridge belt more realistic. Please don't let the belt bend suddenly.

Z21の軸が緩い場合はペンチ等で軽く潰して固さを調整します。

If Z21 axis is loose adjust the stiffness by crushing lightly with pliers

弾帯はお湯に浸けながらゆっくり何回か手で曲げて馴染ませます。急激に曲げると折やすいのでご注意ください。

20 砲塔後部の組み立て
Assembling the rear turret



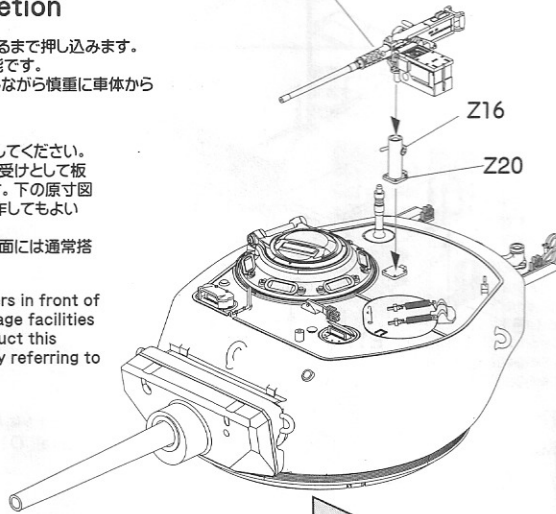
21 M4A3E2シャーマン“ジャンボ”の完成
M4A3E2 Completion

砲塔を車体に水平にクリックがあるまで押し込みます。
360度どの方向からも着脱が可能です。
砲塔を外すときは持つ所に注意しながら慎重に車体から持ち上げます。

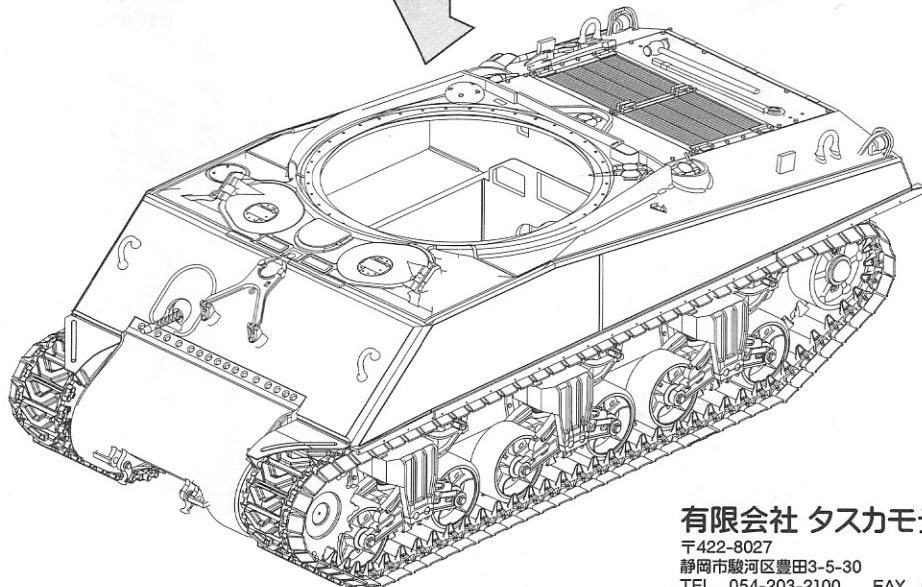
ジェリカンや弾薬箱は自由に配置してください。
車体前面のフェンダーの間に荷物受けとして板などを取り付けている例があります。下の原寸図を参考に0.5mm厚程度の板で自作してもよいでしょう。
なおガソリン用ジェリカンは車体前面には通常搭載しないのでご注意ください。

The boards between the fenders in front of the body are examples of storage facilities being installed. You can construct this yourself with 0.5 mm boards by referring to the drawing below.

《M2重機関銃》
M2 Machine Gun



Push the turret horizontally to the body. The turret is pushed in until there is click. Installation and removal is possible from 360 degrees in every direction. When removing the turret, raise from the body carefully.



Special thanks to Chris 'Toadman' Hughes.

有限会社 タスカモデリズム

〒422-8027
静岡県駿河区豊田3-5-30
TEL 054-203-2100 FAX 054-203-2103
<http://tasca-modellismo.com>
E-mail info@tasca-modellismo.com

1/35 U.S. ASSAULT TANK M4A3E2 SHERMAN "JUMBO"

1/35アメリカ突撃戦車M4A3E2シャーマン“ジャンボ” **tasca**

35-021 塗装説明書

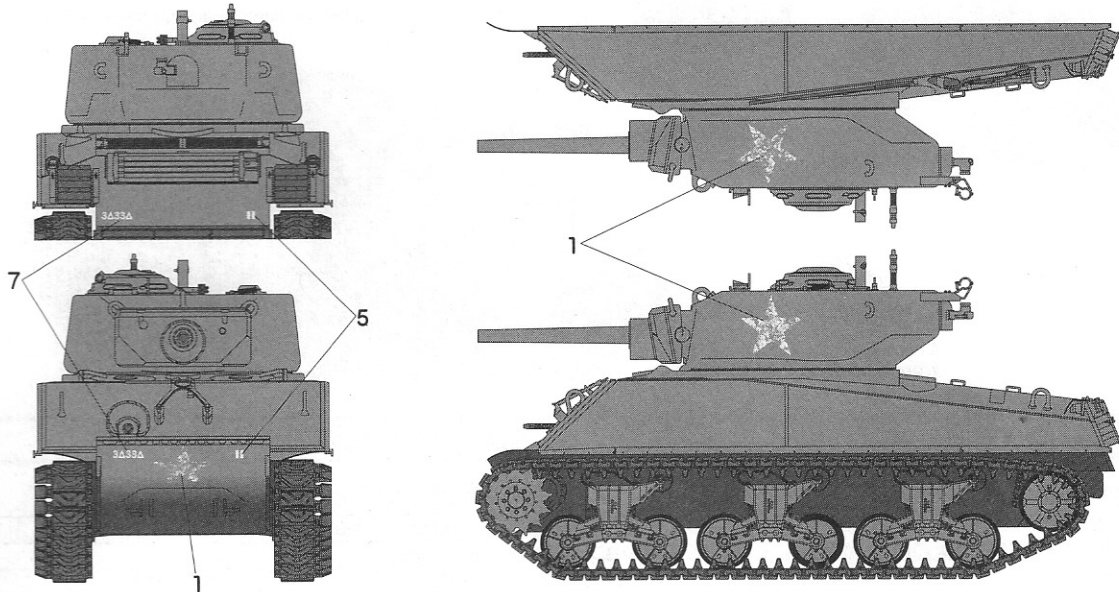
組み立てを始める前にお読みください。 Read before construction

この説明書は35-021 1/35アメリカ突撃戦車M4A3E2シャーマン“ジャンボ”の追加説明書です。組み立てに関しては、別紙のアメリカ突撃戦車M4A3E2シャーマン“ジャンボ”の組み立て説明書とあわせてご覧頂く必要があります。あらかじめそれぞれの説明書に目を通し、全体の流れを把握してから組み立てに入ってください。

This instruction manual is for the 35-021 1/35 U.S. ASSAULT TANK M4A3E2 SHERMAN "JUMBO". It is an additional instruction manual for the 1/35 U.S. ASSAULT TANK M4A3E2 SHERMAN "JUMBO". In regards to assembly, please read this annex carefully and adjust the instruction manual accordingly.

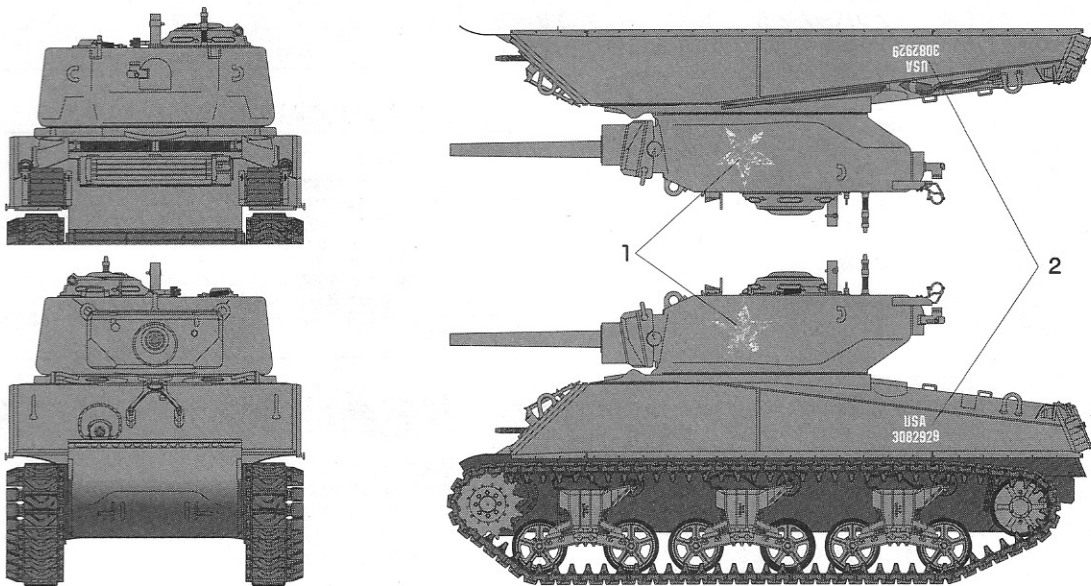
塗装例 1 第3機甲師団 第33戦車大隊 1945年1月 ベルギー・ウツファリース 33rd Tank Battalion, 3rd Armored Division, Houfallize Belgium, January 1945.

Marking Ex. 1.

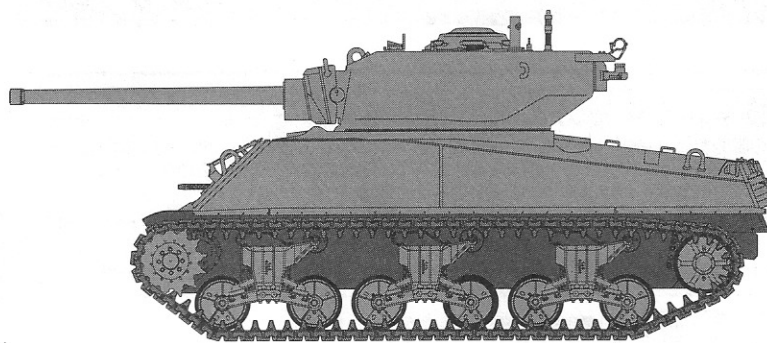
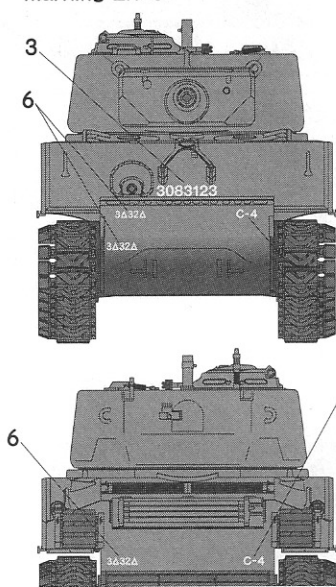


塗装例 2 第3機甲師団 第32戦車大隊 1945年1月 ベルギー 32nd Tank Battalion, 3rd Armored Division, Belgium, January 1945.

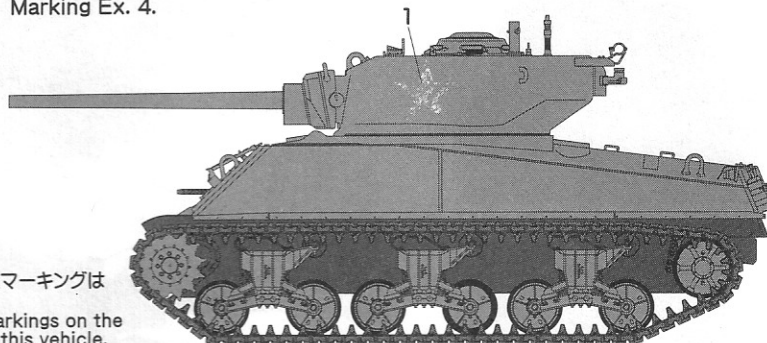
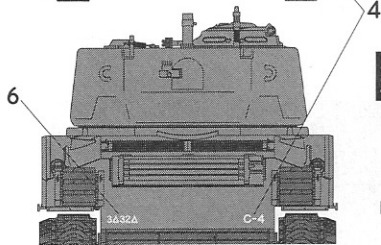
Marking Ex. 2.



塗装例 3 第3機甲師団 第32戦車大隊 1945年3月 ケルン
32nd Tank Battalion, 3rd Armored Division, Köln (Cologne), March 1945.
Marking Ex. 3.



塗装例 4 第4機甲師団 第37戦車大隊 1945年3月 ドイツ・アルツアイ
37th Tank Battalion, 4th Armored Division, Alzey Germany, March 1945.
Marking Ex. 4.



この車輛の前後にマーキングは
ありません。
There are no markings on the
front or rear of this vehicle.

塗装とマーキング

CAMOUFLAGE & MARKING

■M4A3E2シャーマン“ジャンボ”の塗装について

第二次大戦中のアメリカ軍車輛の基本色はオリブドラブの単色塗装でしたが、その色調は生産ロットや時期によってバリエーションがあったようです。ノルマンティ上陸作戦以降の北西ヨーロッパでも基本色はオリブドラブでしたが、車輛によっては黒または暗い茶色の幅広い迷彩が施されたケースがありました。車輛の前面と側面、上面には国籍マークの白い星が描かれる規定になっていましたが、白い星は前線では非常に目立つため、黒かオリブドラブで上塗りしたり、剥がしてしまう場合があります。また車体前面には所属部隊、側面にはU.S.A.で始まる車輛登録ナンバーが書かれていましたが、大戦後半の車輛では消されていたものも多かったようです。また冬季の場合は白い水性塗料による冬季迷彩が施されました。

■カラーナンバー対応表 ※近似色です

タミヤカラー TAMIYA COLOR	GSiクレオス Mr.カラー
X-7 レッド	③ レッド
X-10 ガンメタル	28 黒鉄色
X-11 クロームシルバー	⑧ シルバー
X-12 ゴールドリーフ	⑨ ゴールド
XF-1 フラットブラック	33 つや消しブラック
XF-6 コッパー	10 カッパー
XF-10 フラットブラウン	131 赤褐色
XF-56 メタリックグレイ	28 黒鉄色+30フラットベース
XF-62 オリブドラブ	38 オリブドラブ2

《不要部品》 Not used.

- A部品 3,4,5,6,7,11,12
- B部品 10-13,17-19,21-24
- C部品 4-7,9-14,18,19,28,30,31,40,42,49,
57,59,60,62,67-73,75
- D部品 5,8,9,10,12,13
- G部品 4-16
- J部品 1-3,6-11,14,15,22,33
- O部品 13
- P部品 (ポリキャップ poly cap) 1
- Z部品 22-29
- エッチング (PE) 2,3,4,8

APPLYING DECALS

■テカールの貼り方

1. 貼りたいテカールを切り取ります。
2. 切り取ったテカールを水またはぬるま湯に10秒ほど浸します。
3. 台紙ごと引き上げ、布やティッシュペーパーなどの上に置いて余分な水を吸い取らせます。
4. 台紙の端を持ち、テカールをスライドさせて所定の位置に貼ります。
5. 指先に少量の水をつけて、少しずつずらしながら微調整します。
6. テカール内側に残った水や気泡を柔らかい布や綿棒などで押し出すように取り除きます。
7. 貼ったテカールが充分乾燥するまでは絶対に触らないようにご注意ください。
8. モールドなどの表面の凹凸に馴染みにくいときは、蒸しタオルや市販のテカール軟化剤などを使用してください。

■アフターサービスについて

部品の不足や不良に関しては、無償で正規の部品を送付させていただきます。お手数ですが、お客様のお名前、ご住所、電話番号、商品名、不足部品の名称(番号)、数量を明記の上、メールまたは電話/FAX、お手紙のいずれかでご請求ください。またお客様都合による破損、紛失については、実費で部品をお分けいたしております。上記連絡方法のいずれかでご連絡いただければ、弊社から送料を含めた金額および送金方法をお知らせいたします。

- 電話/FAXでの受付 TEL 054-203-2100
- メールでの受付 info@tasca-modellismo.com
- お手紙での受付 / 部品代金の送付先 〒422-8027 静岡県駿河区豊田3-5-30
- FAX 054-203-2103 有限会社タスカモデリズム 部品請求係

有限会社 タスカモデリズム

〒422-8027
静岡県駿河区豊田3-5-30
TEL 054-203-2100 FAX 054-203-2103
http://www.tasca-modellismo.com
E-mail info@tasca-modellismo.com

© 2010 tasca MADE IN JAPAN